

仮水栓及び放任栓の整理に伴う事務処理について

(制定 昭和 62 年 3 月 31 日課長決)

(最近改正 令和元年 5 月 31 日)

1 工事の申込み

(1) 工事の申込みは、給水装置申込書(営特 3-700)を使用し手数料は、徴収しない。

(2) 申込書には使用者又は所有者の押印を求める。

なお、工事に伴う仮水栓及び放任栓整理については、利害関係人の同意書の提出を求める。

(3) 申込書の工種欄に仮水栓整理の場合「仮番整理」または、共用栓の場合は「形式栓種変更」と朱書きし、給水工事費整理簿(営特 3-777)の記載は一般給水装置工事とは別に申込番号順に記載する。

2 工事の施工

メータの取付工事は、直営又は請負施工とする。

なお、請負施工の場合は「メータ位置改良工事」を準用する。

3 支出科目

「水栓維持費」とする。

4 メータ整理

メータの整理は、「メータ取替票(営特 3-442)」を使用し、異動理由は「その他取替」とする。

5 その他

仮水栓及び放任栓の整理に伴う事務処理については、料金にかかわる交渉は水道センター営業グループとし、工事にかかわる交渉は水道センター維持管理グループとする。

附則

1 「仮水栓整理による給水工事費の算出特例措置について」(昭和 36 年 5 月 10 日課長決)は、廃止する。

2 この取り扱いは昭和 62 年 4 月 1 日から実施する。

附則

この規定は、平成 17 年 4 月 1 日から実施する。

附則

この規定は、平成 20 年 5 月 7 日から実施する。

附則

この規定は、令和元年 6 月 5 日から実施する。